

# **KTS OPEN SERVICE**

## **3D マップ生成(試供版)**

### **利用マニュアル**

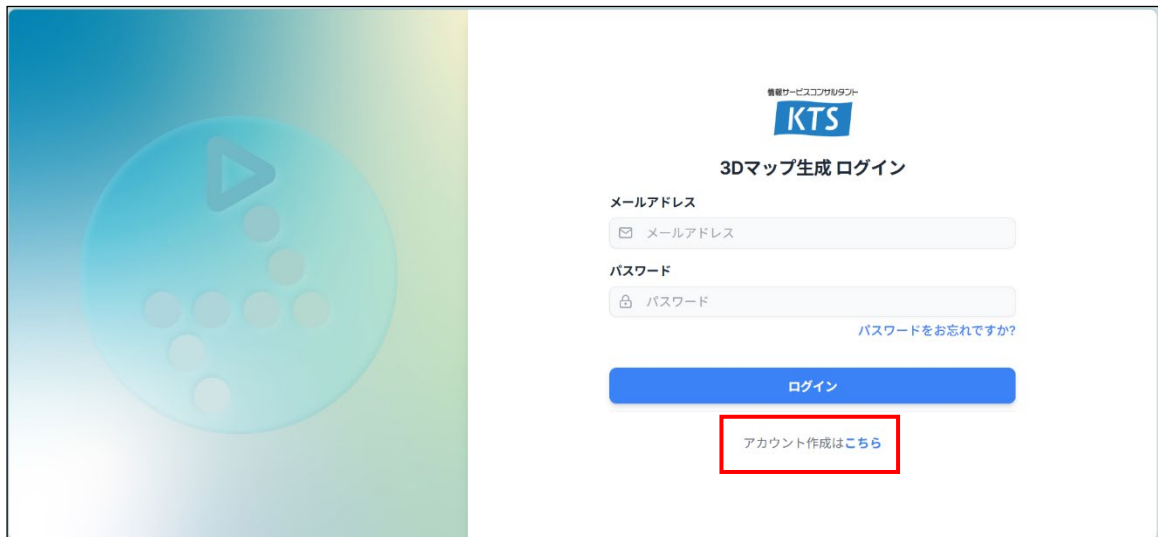
## 目次

1. アカウント作成/ログイン.....	3
1-1. アカウント作成.....	3
1-2. ログイン.....	5
2. フォルダとファイルの作成.....	8
2-1. フォルダの追加.....	8
2-2. ファイルの追加/データのアップロード.....	9
2-3. フォルダ・ファイルの削除.....	13
3. 結果の確認.....	14
3-1. ファイルの結果確認.....	14
3-1-1. メイン画面.....	15
3-1-2. コントロールパネル.....	16
3-1-3. キーフレーム表示画面.....	18
3-2. 結果の出力.....	20
3-2-1. 移動軌跡の出力.....	20
3-2-2. キーフレームの出力.....	21
4. 解析が安定しやすいデータの特徴.....	22

## 1. アカウント作成/ログイン

### 1-1. アカウント作成

ログイン画面下部にある「アカウント作成はこちら」をクリックします。



名前、メールアドレス、会社名、支店名、部署名、電話番号、所在地、パスワードを入力し、「登録」をクリックします。

※利用規約への同意がないとアカウントは作成できません。



入力されたメールアドレス宛に、認証用メールが送信されます。

「登録を完了する」をクリックしてください。



ログイン画面にて「メール認証が完了しました」というメッセージが表示されたら、アカウント作成は完了です。



## 1-2. ログイン

登録済みのメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

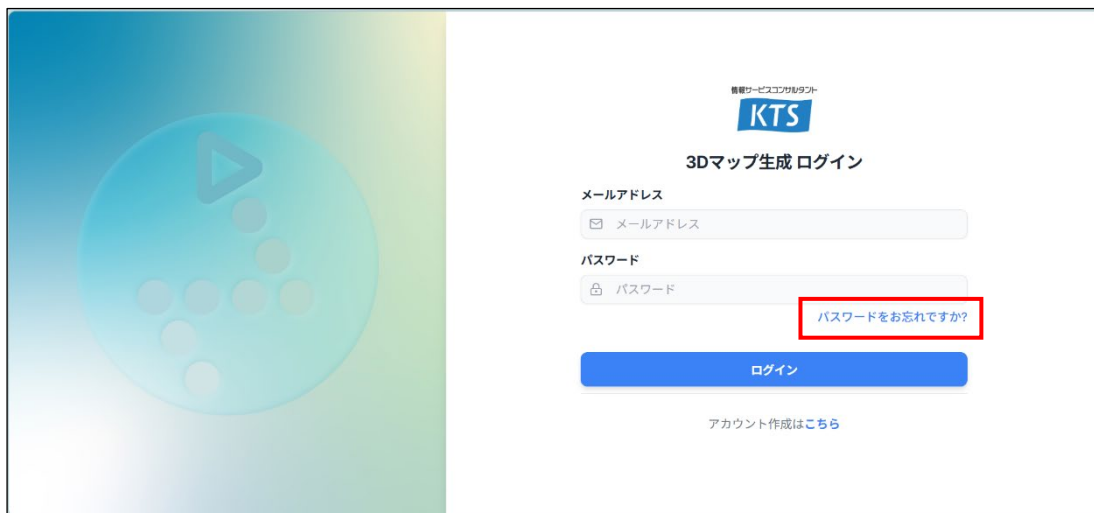


ホーム画面が表示されたら、ログイン完了です。



※パスワードを忘れた場合は、以下の手順でパスワードをリセットしてください。

ログイン画面上で、「パスワードをお忘れですか?」をクリックします。



情報サービスコンプライアンス  
**KTS**

### 3Dマップ生成 ログイン

メールアドレス

パスワード

 [パスワードをお忘れですか?](#)

**ログイン**

[アカウント作成はこちら](#)

登録されているメールアドレスを入力し、  
「パスワードリセットのリンクを送信」をクリックします。



情報サービスコンプライアンス  
**KTS**

### パスワードのリセット

パスワード再設定用のリンクを送信します。メールアドレスを入力してください。

メールアドレス

 **パスワードリセットのリンクを送信**

[ログイン画面に戻る](#)

送信されたメールを確認し、「パスワードをリセットする」をクリックします。



新しいパスワードを入力し、「パスワードのリセット」をクリックします。



## 2. フォルダとファイルの作成

ログイン後に表示されるホーム画面には、フォルダ一覧が表示されます。  
必要に応じて新しいフォルダを作成し、フォルダ内に動画ファイルを追加します。

### 2-1. フォルダの追加

「フォルダの追加」をクリックします。

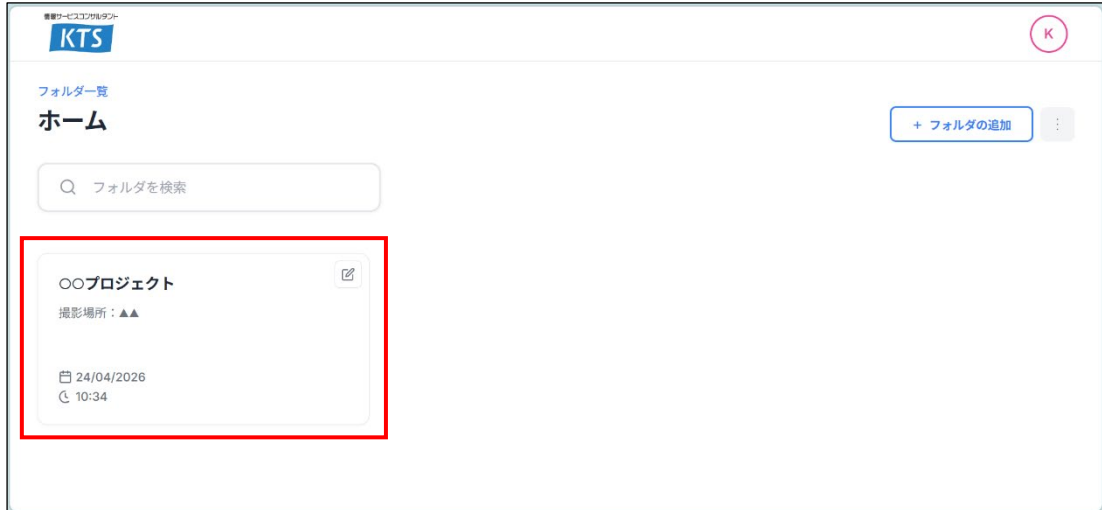


フォルダ名と説明を入力し、「作成」をクリックします。

A screenshot of the 'フォルダの作成' (Create Folder) form. The form has a title 'フォルダの作成' at the top. It contains two input fields: 'フォルダ名\*' (Folder Name) with the placeholder text '〇〇プロジェクト' and '説明' (Description) with the placeholder text '撮影場所: ▲▲'. At the bottom of the form, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '作成' (Create). The '作成' button is highlighted with a red rectangular box.

## 2-2. ファイルの追加/データのアップロード

ファイルを追加したいフォルダをクリックします。



「ファイルを追加」をクリックします。



ファイル名と説明を入力し、ファイルをアップロードします。

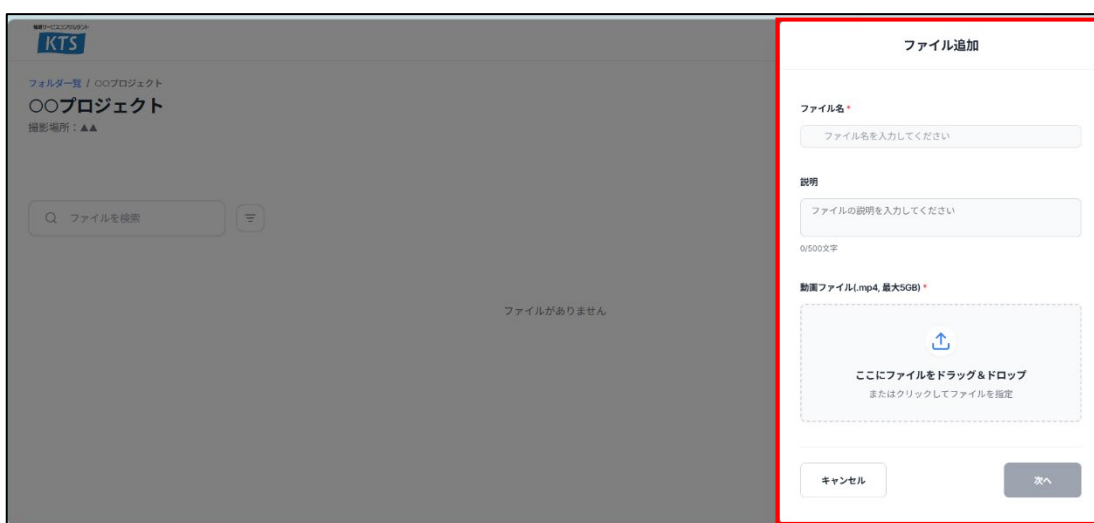
アップロード方法は以下の2つです。

- ・ファイルを「動画ファイル」枠内にドラッグ&ドロップ
- ・「動画ファイル」枠内をクリックしてファイルを選択

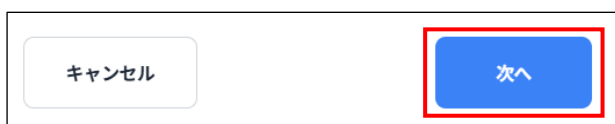
※ファイル形式：.mp4

※動画形式：360度全天球（equirectangular）動画

※ファイルサイズの制限：5GB以下・15分以内

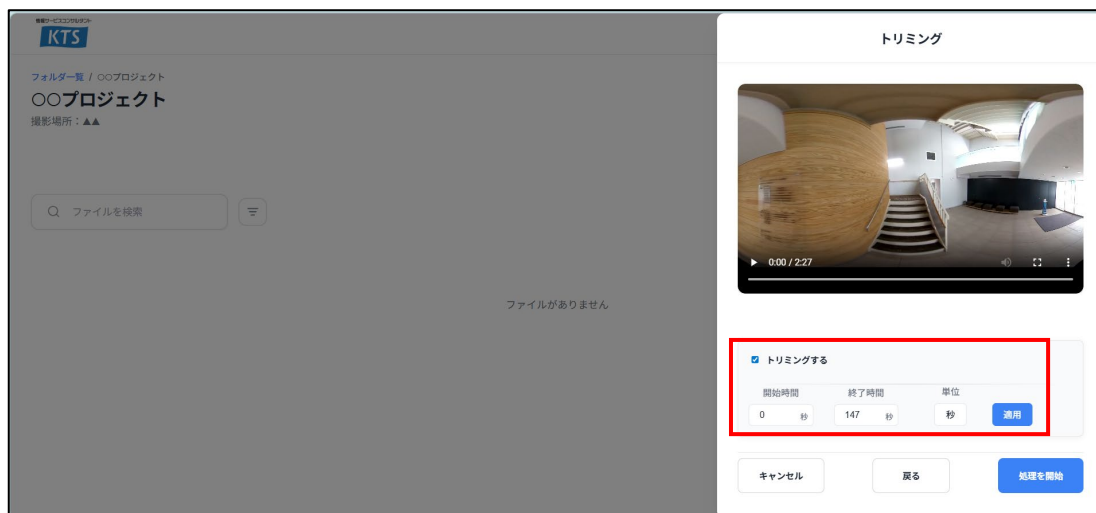


「次へ」をクリックします。



<動画のトリミングが必要な場合のみ>

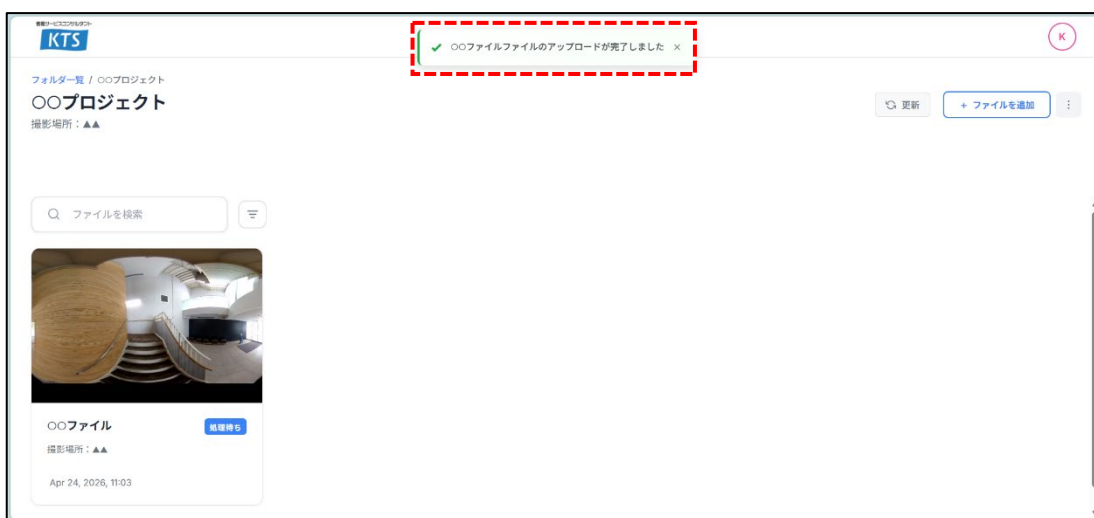
「トリミングする」にチェックを入れ、開始時間および終了時間を指定して「適用」をクリックします。



「処理を開始」をクリックします。



アップロードが完了すると下図のようなメッセージが表示され、順次処理が開始されます。




処理状況のステータスは、処理待ち・処理中・完了・失敗のいずれかで表示されます。最新のステータスを表示するには、画面右上の「更新」をクリックします。



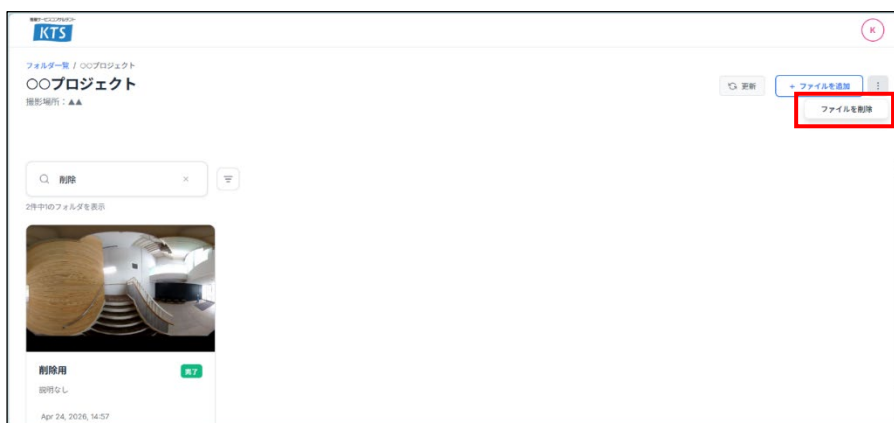
処理完了時には、登録されているメールアドレス宛に完了通知メールが送信されます。

## 2-3. フォルダ・ファイルの削除

フォルダもしくはファイル一覧画面の右上にある、 ボタンをクリックします。



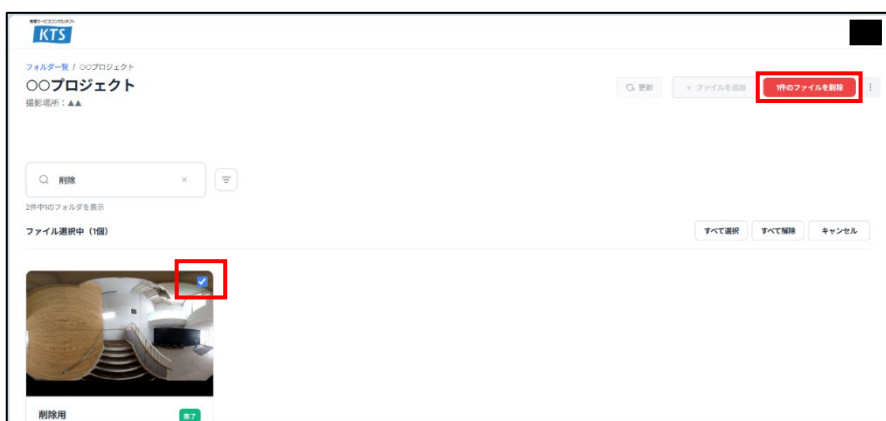
「フォルダを削除」もしくは「ファイルを削除」をクリックします。



削除するフォルダもしくはファイルを選択し、

「○件のファイルを削除」ボタンをクリックします。

※削除後は、元には戻せませんのでご注意ください。

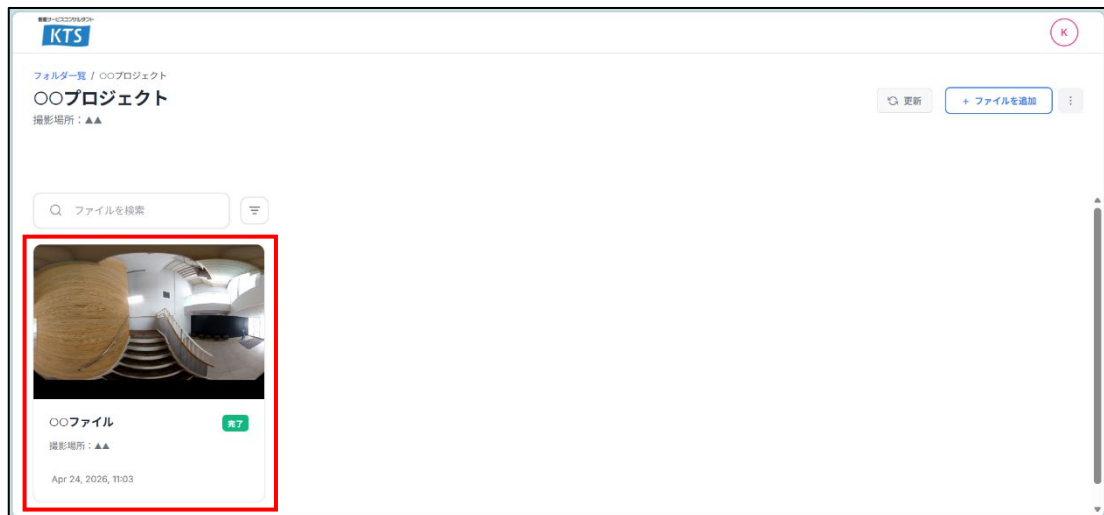


### 3. 結果の確認

#### 3-1. ファイルの結果確認

ファイル一覧画面から、処理結果を確認したいファイルをクリックします。

※ステータスが[完了]と表示されているファイルのみ、結果を確認できます。

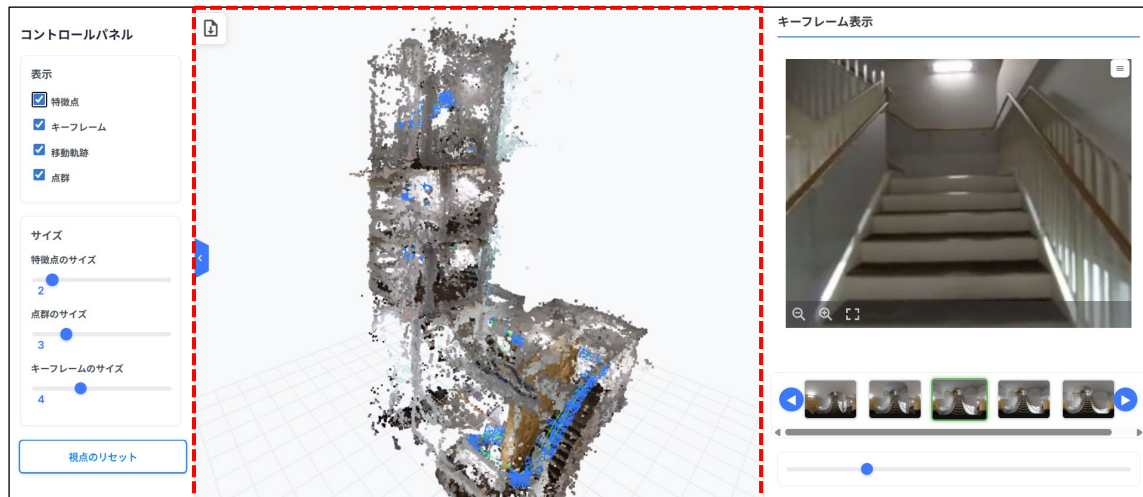


「結果を表示」をクリックします。



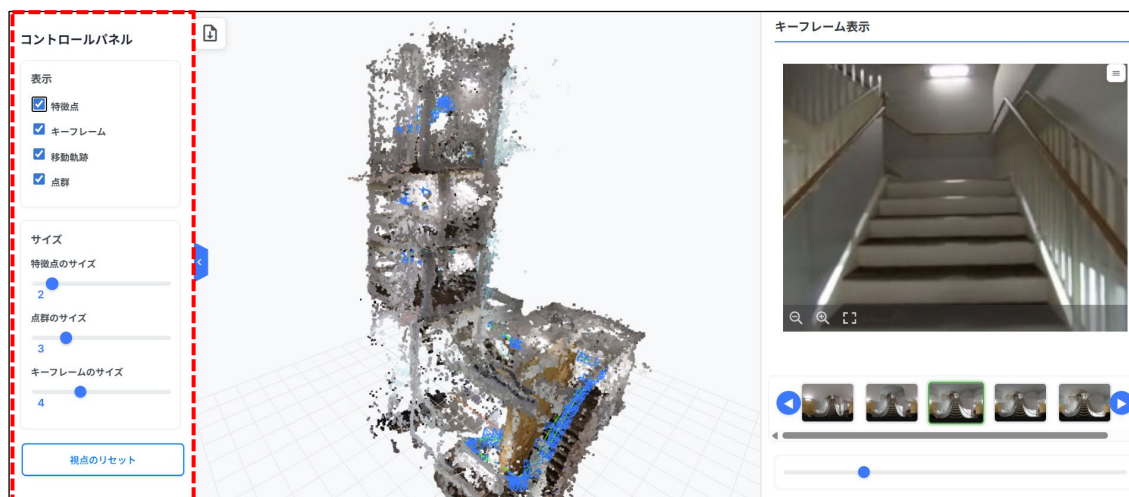
### 3-1-1. メイン画面

画面中央のメイン画面には、動画解析によって生成された移動軌跡や点群などが表示されます。マウス操作（ホイールで拡大・縮小、左ドラッグで回転、右ドラッグで移動）により、任意の視点から結果を確認できます。



### 3-1-2. コントロールパネル

画面左側にはコントロールパネルが表示されます。



[表示]欄のチェックボックスのON/OFFによって、

メイン画面上での以下の4つのオブジェクトの表示/非表示を変更できます。

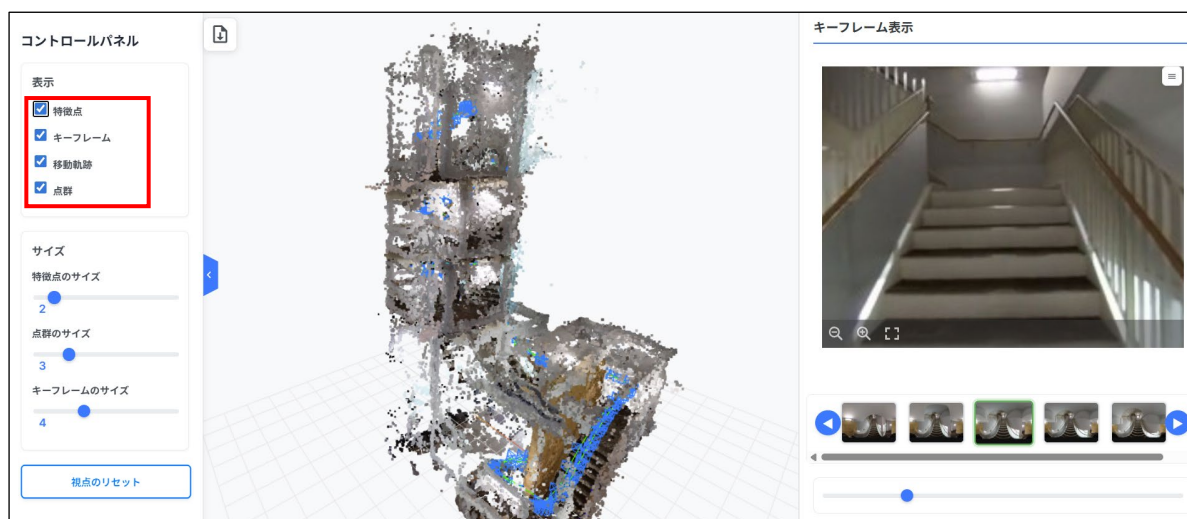
特徴点：解析時の位置推定の基準となる特徴点

キーフレーム：360度動画から抽出された代表フレームの位置を示す青色の四角錐

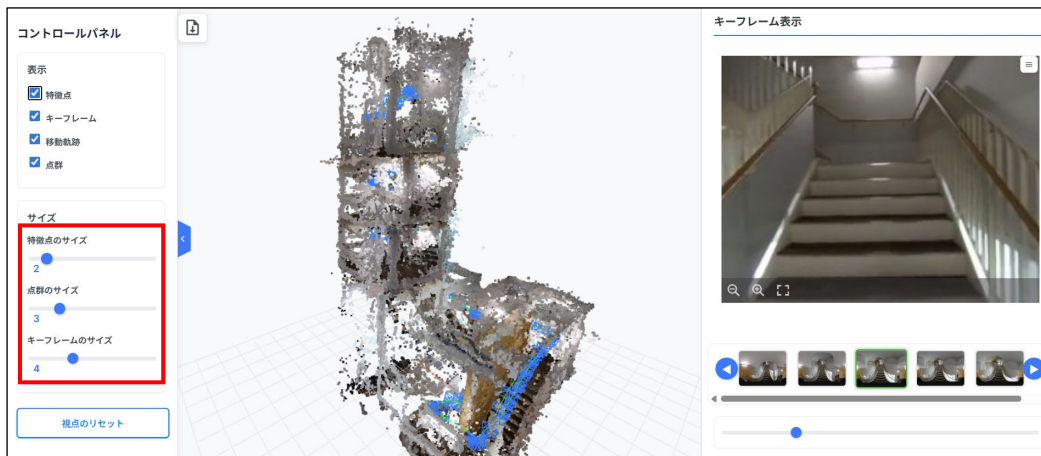
※キーフレームの詳細は3-1-3. キーフレーム表示画面 を参照

移動軌跡：カメラの移動経路を示す緑色の線

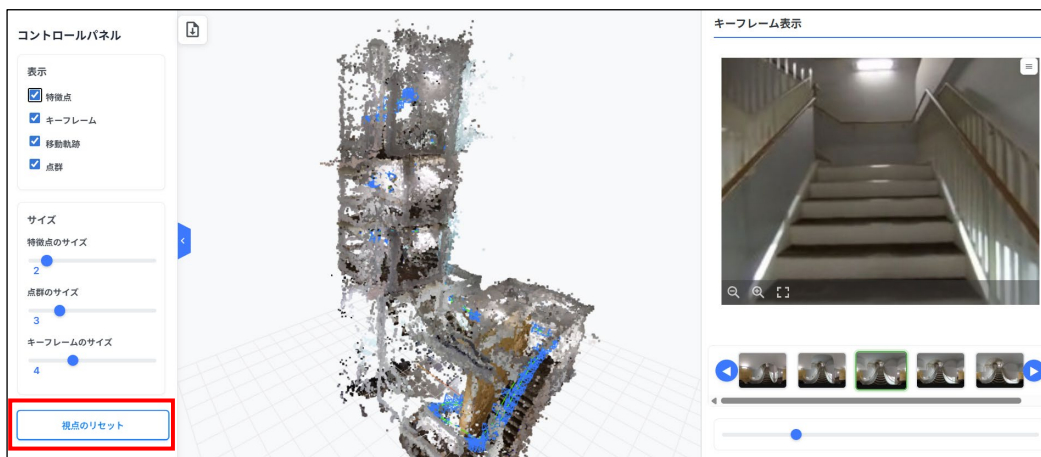
点群：周囲の状況を再現した3次元の点の集合



[サイズ]欄のスライダー操作により、各オブジェクトの表示サイズを変更できます。



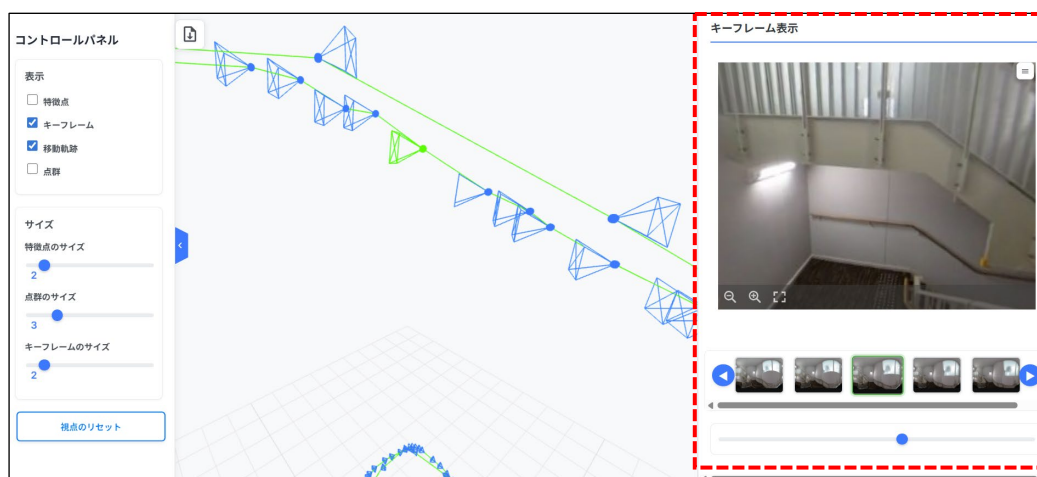
[視点のリセット]をクリックすると、初期表示の視点にリセットされます。



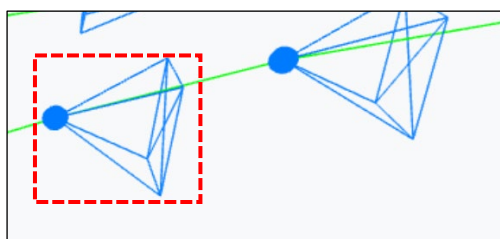
### 3-1-3. キーフレーム表示画面

画面右側には、キーフレームが表示されます。

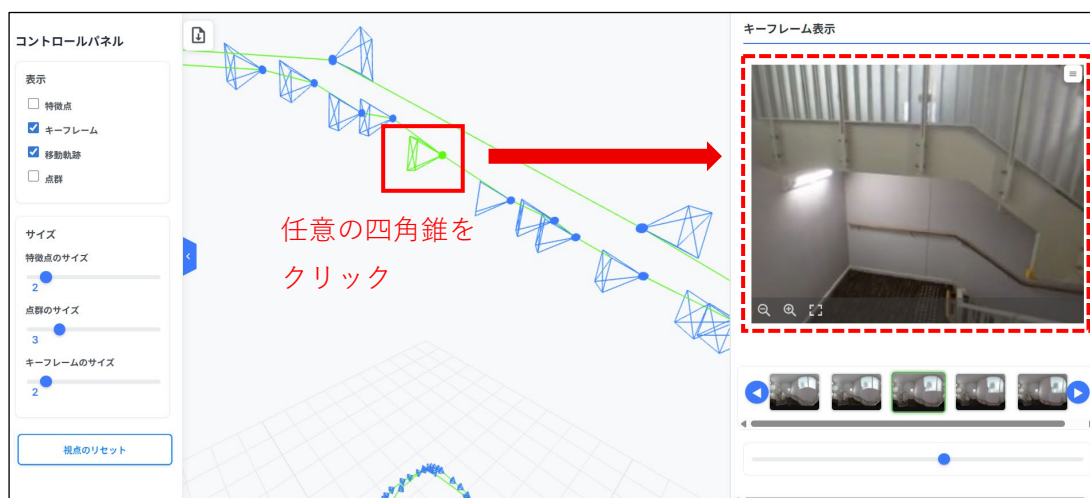
キーフレームとは、360度動画から抽出された代表フレーム（画像）です。



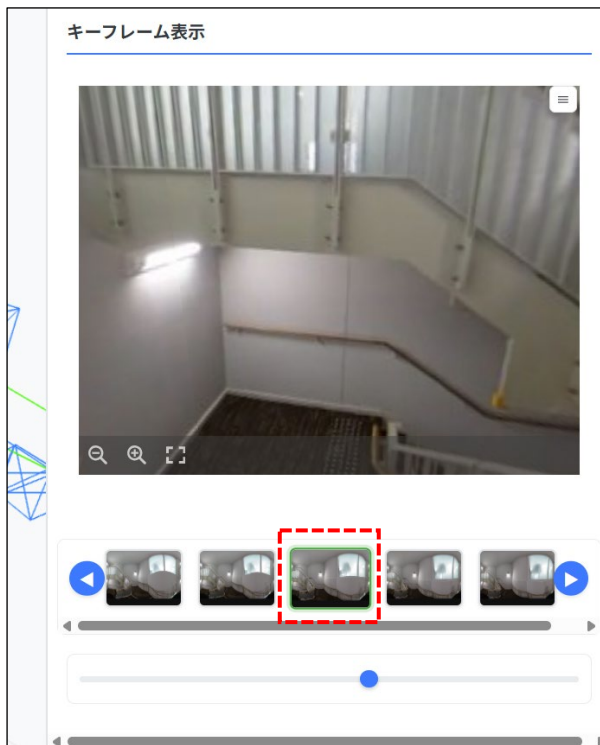
メイン画面に表示される青色の四角錐は、キーフレームの位置を示しています。



メイン画面上で任意の四角錐をクリックすると、対応するキーフレームが表示されます。キーフレームは360度画像として表示され、画像上でのドラッグ操作で視点変更できます。




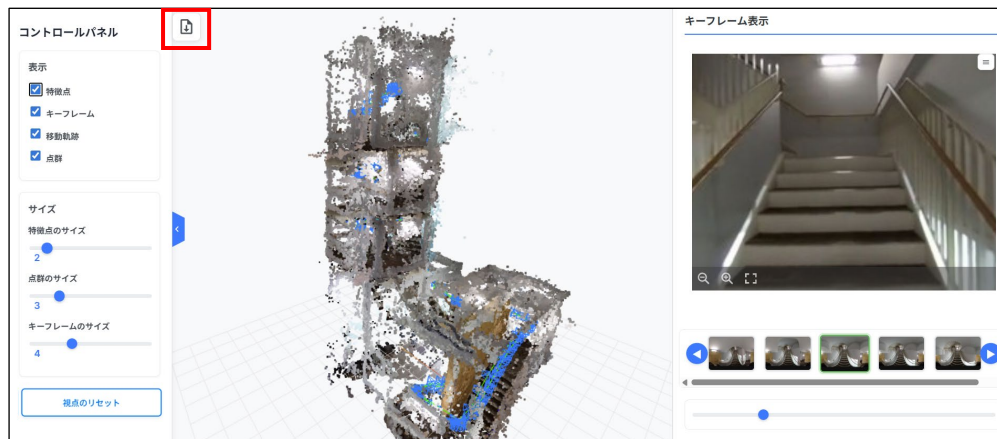
タイムライン上で、対応するキーフレームが緑色でハイライト表示されます。



## 3-2. 結果の出力

### 3-2-1. 移動軌跡の出力


 ボタンをクリックします。

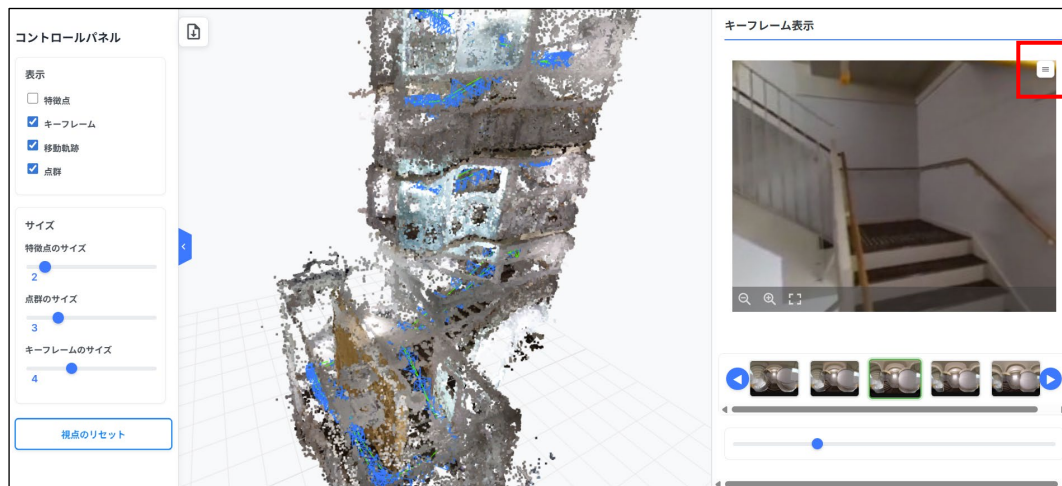


任意の形式を選択すると、軌跡が出力されます。



### 3-2-2. キーフレームの出力

 ボタンをクリックします。

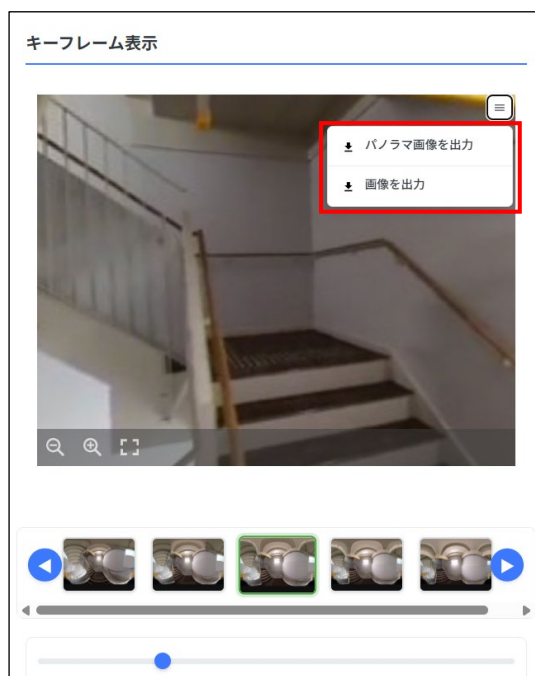


任意の形式を選択すると、画像が出力されます。

[パノラマ画像を出力]：360度画像を出力

※360度画像ビューアによっては、360度表示されない場合があります。

[画像を出力]：360度画像の正面視点の画像を出力



## 4. 解析が安定しやすいデータの特徴

### <撮影速度>

- ・通常の歩行速度、またはやや遅めの速度で撮影されている

### <カメラの安定性>

- ・カメラの高さがなるべく一定に保たれている
- ・急激な視点変更がない

### <カメラの向き>

- ・カメラ正面が移動方向を向いている

### <その他>

- ・撮影者の映り込みが最小限に抑えられている  
※自撮り棒などを使用し、撮影者がカメラの真下に位置するよう撮影することで、映り込みを抑えることができます。
- ・撮影開始位置と終了位置が近い、または一致している  
※解析をより安定させるための条件であり、必須ではありません。
- ・映像の傾き補正（天頂補正など）が行われていない

上記条件を満たす場合でも、撮影環境やデータ内容によっては解析を正常に行うことができない場合がありますのでご了承ください。

---

改訂履歴

2026年5月20日 初版

---